

若手研究

『他者との相互作用により主体的なキャリア形成能力を育むキャリア教育科目のデザイン』（R1-R3）

研究課題番号：19K14336

研究代表者：京都文教短期大学・ライフデザイン学科・准教授 桑原 千幸

（概要）

高等教育機関におけるキャリア教育では、現代の変化の激しい社会状況に適応するために、生涯にわたり社会や他者との相互作用を通じてキャリアを構築し、主体的にキャリアを形成する能力の育成が重要である。本研究の目的は、キャリア教育において主体的にキャリアを形成する能力を育むために、応募者のこれまでの研究成果である相互評価学習実践モデルをデザイン研究アプローチにより発展させ、他者との相互作用に重点を置いたキャリア教育科目のデザイン原則を明らかにすることである。具体的には次の3点について明らかにする。

- A. 学習者の効力感やキャリア意識は他者との相互作用を通じてどのように変化するのか。
- B. 他者との相互作用を通じたキャリア構築を促進する協調学習方法の要件は何か。
- C. 進路選択自己効力を向上させ、維持するためには、どのような授業デザインが効果的か。